

第三級海上無線通信士養成課程及び船舶局無線従事者証明
のための新規訓練の受講申請に係るガイドライン

日本籍外航船舶に兼務通信長として就労するために必要な三級海技士(電子通信)(以下「三電通」という。)免許を外国人が取得するためには、船舶乗組員として6ヶ月以上の乗船履歴のほかに、以下の要件を満たす必要があります。

- ① 総務省が所管する第三級海上無線通信士(以下「三海通」という。)免許と船舶局無線従事者証明の取得
- ② 国土交通省に登録された海技免許講習(救命講習、消火講習)の受講
- ③ 国土交通省が所管する国家試験(筆記試験(5級海技士(航海)レベル)、身体検査)の合格

本ガイドラインは、上記①の三海通免許を取得するための養成課程(以下「養成課程」という。)及び船舶局無線従事者証明を取得するための訓練(以下「新規訓練」という。)の受講を申請する場合の手続きを記載したものです。

本件に関し不明な点等がありましたら、当センター(下記参照)までご連絡ください。

記

1. 講習実施者：公益財団法人日本無線協会

2. 養成課程及び新規訓練の概要

コース	養成課程	新規訓練
講習の内容	e-learning による学習 + 修了試験	座学 4時間
受講要件	①外国政府が発給した ITU/GOC 資格を有していること。 ②過去5年以内に国際航海に1年以上従事した経歴を有する者。但し、当該履歴の期間、GOC を有していること。	

※ 修了試験の受験には、事前に e-learning 学習の受講履歴ファイルの提出が必要です。試験日当日、試験の前に1時間程度の補講を行います。

※ 修了試験終了後、直ちに採点を実施し、結果を発表します。

※ 不合格者に対する補講・追試は行いません。

※ GOC の資格を受有していても、訓練生(cadet / trainee)等として乗船した経歴は認められません。

※ 受講者が ROC 資格しか受有していない場合は受講できません。

※ GOC とは、ITU 無線通信規則(RR)の「General Operator's Certificate」のことです。

※ ROC とは、ITU 無線通信規則(RR)の「Restricted Operator's Certificate」のことです。

3. 受講申込方法

(1) 受講申込書(Form No.1(APPLICATION FORM BY SECOJ)/Excel)

申込書は、以下のアドレスに E-mail で提出願います(システムへアップロードするため、書式変更不可)。フィリピン、インドネシア、インド、ルーマニア、クロアチア及びブルガリア以外の各国政府が発給した GOC 資格を所有する者が申し込む場合は、事前に当センター宛ご連絡ください。

(2) 受講申込書以外の書類

次の書類を締切日までに、当センター宛に郵送してください。(外国の管理会社等より直接の申込みは受け付けておりません。日本の船社を通してお申込みください。)

① 受講者本人の GOC 免状のコピー

※ 乗船履歴の期間の GOC 保持の証明

②に記載する乗船履歴について、その全期間、GOC を保持していたことを示す必要があります。そのため、その期間の途中で GOC が更新された場合、更新前の GOC のコピーの提出も必要となります。

更新前の GOC 免状のコピーを提出できない場合、国によっては航海士の COC コピーで代替可能な場合がありますので、その際にご相談ください。

② 乗船履歴証明書の原本(1 通)

- ・ 添付の様式「Service Record_GOC.xls」を使用してください。
- ・ 乗船履歴証明書の証明者は、船社(マンニング会社等)の責任者です。

③ 承認制度における乗船履歴を証明する外地法人及び担当者リストのコピー(1 通)

④ 受講者本人のパスポートのコピー(1 通)

⑤ 写真 (2 枚)

- 写真の裏にローマ字で名前を記入すること。
- 写真の大きさは縦 3.0cm × 横 2.4cm を厳守すること。
- 6ヶ月以内に撮影したものであること。
- 無背景、無帽、正面、上半身 1/3 の撮影であること。
- 写真 2 枚は同一のものであること。
- 鮮明・良質な画像であること(写真の拡大コピー等は認められない。)

⑥ 免許申請書(1 通) ※⑤で準備する写真のうち、1 枚を申請書に貼付してください。

- ・ 免許申請書に受講者氏名、生年月日、会社名を記入し、受講者本人のサイン(署名)を取得してください(4 か所以外の場所には記入しないでください)。
- ・ 受講者氏名は、パスポートの記載どおり、「Given Name」「Middle Name」「Family Name」の順に半角大文字で記入してください。「Middle Name」はアルファベット 1 文字に「.」を付けて表記してください。(例: RONNEI D. DAMIAN)
- ・ 生年月日は、1967 年 8 月 25 日生れであれば、1967/08/25 と記入願います。
- ・ 申請書への記入に当たっては、添付のサンプルを参照願います。
- ・ 免許申請書及び船舶局無線従事者証明申請書の用紙が必要な場合は、当センターにご連絡ください。
- ・ 当センターの申請用紙以外は使用しないでください。免許証が作成出来ません。

⑦ 船舶局無線従事者証明申請書(1通)

- ・ ⑥参照

⑧ 免許証送付用レターパック／着払い伝票(1通)

- ・ 宛名を記入してください。

注) 申請書に記入するサインは、枠からはみ出さないようご注意ください。少しでも枠にサインが被っている場合は取り直しになります。

注) 上記①から⑦までの書類を郵送する際は、書類が他の受講者のものと混同しないように、受講者毎にクリップ留めをお願いします。

4. e-learning による学習

- (1) 受講受付後、修了試験実施日の3週間前を目途に SECOJ から各社あて受講者IDを電子メールにより通知します。同IDは学習開始に必要なものですので、確実に受講者に伝達してください。
- (2) 同IDを受けた受講者は、事前に配布されている学習用 CD-ROM により速やかに学習を開始してください。使用するPCの最低要件は以下のとおり。学習方法は CD-ROM 内のマニュアルを参照してください。
 - ・ CPU: Intel Pentium 4
 - ・ メモリ: 1GB 以上
 - ・ HDD 容量: 500MB 以上
 - ・ OS: MS Windows XP Service Pack 1
 - ・ モニター解像度: XGA(1024×768px)
- (3) 全章の学習が終了し、模擬試験に合格した受講者は、受講履歴ファイルを出力し、会社に提出してください。受講履歴ファイルは約 500KB です。ファイル名は変更しないでください。
- (4) 同ファイルの提出がない場合は修了試験を受験できません。**修了試験実施日の前週火曜日までに**、日本の会社が電子メールにより SECOJ に提出してください。提出先:iqd@secoj.com
- (5) SECOJ は、日本無線協会の審査結果を受け、修了試験の受験の可否を速やかに各社に通知します。

5. 講習当日の注意事項

- (1) 以下の書類をご持参ください。
 - ① GOC 証明書(オリジナル)
 - ② パスポート(オリジナル)
 - ③ 受講票
- (2) 混乱等を避けるため、必ず各船社の担当者(現地スタッフ可)が自社の受講者を講習会場まで引率願います。
- (3) 集合時刻を厳守願います。法令の規定により、定められた受講時間を満足しなければ課程を修了したと認められません。講習開始時間に遅れた場合、受講できなくなりますのでご注意ください。

6. 受講料金

講習終了後、全費用を受講者数で除した額を1人あたりの受講料として請求させていただきます。

なお、免許申請時、収入印紙代として1人あたり、三海通 1,750 円、船舶局無線従事者証明 2,450 円が必要となりますので、これも併せて請求させていただきます。

7. 申請先・問い合わせ先

公益財団法人 日本船員雇用促進センター 国際部

〒104-0043 東京都中央区湊1丁目6番11号 八丁堀 ACNビル6階

Tel : 03-3523-5992 FAX : 03-3523-5995 E-mail : iqd@secoj.com

以上